

管 内	学 校 名	校 長 名	研 究 主 題
県 北	福島市立 湯野小学校	佐藤好秋	道徳性を高め、価値の一般化を はかる授業の改善
県 中	石川町立 石川小学校	小野親吾	実践意欲の深化をはかる指導課 程の研究 —道徳の時間とおして正しい 判断力と実践する態度の育成を めざして—
県 南	鮫川村立 鮫川中学校	芳賀光夫	道徳的なものの感じ方、考え方 を育てるための指導法
会 津	喜多方市立 第三中学校	原 清志	自主性をのばし、実践力を高め る道徳指導
相 双	双葉町立 双葉南小学校	三島定信	道徳的心情を深め、実践化を図 るにはどのようにしたらよいか —授業と実践記録の活用を通して—
いわき	いわき市立勿 来第一中学校	林 定美	実践意欲を養う道徳指導—道徳 の時間の指導を通しての充実を めざす—

(2) 文部省指定生徒指導研究推進校の研究と実践

文部省指定による生徒指導研究推進校は、それぞれ意欲的な研究をすすめ、すぐれた実績を収めた。

① 保原町立保原中学校

- 指定 昭和47年度から（県指定を兼ねる。）
- 研究主題 ひとりひとりの自主性を育てる生徒指導

② いわき市立平第二中学校

- 指定 昭和48年度から（県指定を兼ねる。）
- 研究主題 自己実現をめざす生徒指導

(3) 県指定生徒指導研究学校の研究と実践

生徒指導充実強化のため、次の中学校を指定し、研究成果を他校に拡大することによって、多大の成果を収めた。

① 福島市立西信中学校

- 指定 昭和47年度から
- 研究主題 意欲を育てる学業指導

② 保原町立保原中学校

- 指定 昭和47年度から（文部省指定を兼ねる。）
- 研究主題 ひとりひとりの自主性を育てる生徒指導

③ いわき市立平第二中学校

- 指定 昭和48年度から（文部省指定を兼ねる。）
- 研究主題 自己実現をめざす生徒指導

(4) 生徒指導委員連絡協議会の開催

当面する生徒指導上の諸問題について研究協議を行うとともに、生徒指導委員の研修を深め、共通理解にたった県内の生徒指導をすすめるため開催した。

① 期 日 昭和48年9月3日～4日

② 会 場 あづま荘

③ 対 象 生徒指導委員 17名

〔高等学校教育課〕

生徒指導は、学習指導とならぶ重要な教育機能であることを理解し、豊かな人間性の育成をめざし、ひとりひとりの児童・生徒に対し、個性の伸長を図るために具体的な指導措置をとるよう指導した。

特に次の事項を重点とした。

- 生徒指導の意義や性格をとらえるための共通理解。
- 生徒指導の本質にそった運営組織機構のくふう。
- 生徒指導の全体計画や部門別計画の整備。
- 集団指導、個別指導の充実徹底。

(1) 生徒指導主事活動

県内6地区に各1名駐在する生徒指導主事によって、高等学校における生徒指導の充実と適正化を推進した。

生徒指導主事の服務は、福島県教育委員会訓令第6号に定められており、主な活動は次のとおりである。

① 地区内高等学校の訪問指導（計画、随時）

② 生徒指導研究学校の指導

③ 地区内高等学校生活指導協議会に対する援助

④ 関係機関・団体との連携

⑤ 生徒指導関係資料の提供

その他、生徒指導主事が参加するものは、生徒指導講座、教科外活動講習会、生徒指導担当者研究協議会などがある。

(2) 中学校・高等学校生徒指導講座

① 目 的 中学校および高等学校における生徒指導

管 内	地 区	勤 務 校	職 名	氏 名
県 北	信 夫 伊 達 安 達	西 信 中 保 原 中 小 浜 中	教 諭 佐 藤 政 昭 小 野 進	黒 須 四 郎 藤 喜 昭 野 進
県 中	郡 山 岩 鏡 石 石 田 小	安 積 中 石 中 川 中 野 中	" " " "	遠 藤 四 郎 横 川 真 喜 棚 倉 英 一 坪 池 寿 夫
県 南	西 白 河 東 白 川	五 篓 中 棚 倉 中	教 頭 教 諭	野 口 五 郎 赤 坂 重 雄
会 津	北 会 津 耶 麻 沼	若 松 三 中 西 会 津 中 坂 下 二 中	" " "	長 谷 川 修 二 小 林 喜 代 春 田 部 良 宣
南 会 津	下 郷 中	"		斎 藤 康 一
相 双	相 双 馬 葉	上 真 野 中 川 内 中	教 頭	今 野 泰 武
い わ き	平 一 中 平 二 中	教 諭	鈴 木 知 勝	
		"	山 名 敏 勝	